

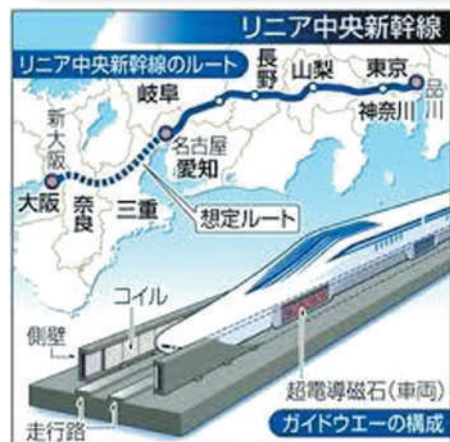
前野かずみに取り組む津市の重要県政課題 白塚漁港を防災拠点漁港に

いつ起こるともしれない南海トラフ地震、陸路が寸断されると、救援隊や救援物資などの支援が遅れます。内陸部の拠点病院が崩壊・通電力不能に陥り医療機関としての活動が出来なくなる等、大規模被害が想定されています。その対策として、津市管理であった「白塚漁港」「河芸漁港」を県管理漁港に昇格させ物流拠点漁港として整備し、それに伴い海岸堤防の整備も県の事業として行うことで調整を進めています。津市内には、耐震護岸を持った港はなく、白塚漁港を耐震強化岸壁を備えた防災拠点漁港として整備することにより、災害発生時に陸路からの救助・救援が絶たれた状況時に、海からの支援が期待されています。政府は多目的救難船を新造し、手術用寝台2床、病床10床を備え、災害時の医療・入浴などの被災者支援など、災害時には病院船として活用できると期待が高まっています。

災害時に、伊勢湾に多目的救難船が必要となると、白塚漁港を利用した救援・救難体制の整備が急務となってきます。「前野かずみ」の政治課題として今後も取り組んでいきます。



リニア中央新幹線は亀山駅設置が有望 津市にとっても重要課題



2037年東京大阪間が開通見通し。亀山市と津市は隣接しており津市発展のためにもリニア新幹線を大いに活用しなければと大きな期待が寄せられています。

東京・名古屋間が2027年に開通し、リニアは40分で走り抜け、亀山・名古屋間は10分程度とされており、津市からでもアクセスが整備されれば津・東京間が1時間程度で結ばれることとなります。亀山から大阪へは20分、東京・名古屋・大阪経済圏が一つになる可能性が大きく、三重県も大手企業の支社などが進出することとなり、津市北部は大きな期待が膨らむことが期待されます。

そのための準備を怠ることなく開通まで20年、期間を有効に使って、津市のポテンシャルを高める活動をしてまいります。

前野かずみの政策活動方針

幼児教育の無料化

待機児童の解消

子育て支援

過疎化対策

独居老人へのサポート強化

高齢者福祉の充実

獣害対策の強化

防災・減災対策の強化

議員定数削減

住みよい街づくり なごみある三重県を目指して

NA・GO・MI

和み

2019.02 第22号

前野かずみ県政レポート

発行 平成31年2月
発行者 三重県議会議員 前野和美
編集 和み会(なごみ)
〒514-1105 三重県津市久居北口町438-31
TEL 059-254-6605 FAX 059-254-6606



副議長就任記者会見

ごあいさつ

皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃は、大変お世話になり誠にありがとうございます。

平成30年5月の県議会役員選挙において、三重県議会第112代副議長に選任されました。これもひとえに、今日まで「前野かずみ」の政治活動をお支えいただいた皆様のご支援があつてのことで心より感謝申し上げます。

副議長の大切な仕事のひとつで、三重県議会の広聴広報会議の座長を務めています。昨年の取り組みは、2年に一度開催される高校生県議会を開催、県内高校11校40名の高校生の皆さんが、参加校ごとに一般質問を行っていただきました。答弁には、各常任委員長が答えるもので、鋭い質問ばかりで、今後の県政運営に大いに参考となる意見を拝聴しました。

私も、初心を忘れず「情熱」をもって取り組み、直ちに「行動」し「信頼」される議員でありたいとの思いで「現場で仕事をモットー」に今年も頑張ります。皆様方には、さらなるご支援の程、よろしくお願いいたします。

三重県議会議員 前野かずみ



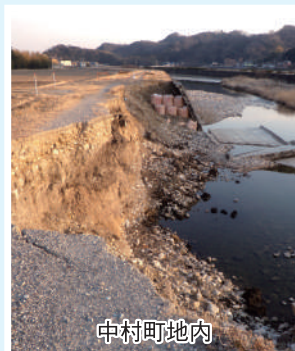
住み良い街づくり **和み** と活力ある三重県政を目指して前野かずみは行動します

安全 安心 安定 ある三重県を目指して

安全・安心の街づくり

平成29年台風21号により被災した榊原川堤防の早急な復旧に向けて地元関係者の陳情を受け、平成30年改修整備の実現に継ぎました。

榊原川堤防崩落



中村町地内

榊原川堤防改修



農業基盤の整備

平成29年台風21号により大里野田町「新池」管理堤防道路が崩壊、野田自治会長、池の水利管理者から早急な復旧の要請を受けました。

台風の翌日現場調査し、平成30年には元通りに改修することができました。

「新池」堤防道路



大里野田町地内

「新池」堤防道路改修



平成29年台風21号により、長野川頭首工から取水し水田に送水する農業水路に亀裂が生じ、水路の役割をはたせなくなりました。榊原川の堤防が傾いたのか、調査が始まりました。一刻も早く復旧しないと田植えに間に合わないこともあり、地元関係者から強い要望陳情を受けました。大至急、県と市を伴って現場調査を行い、平成30年の田植えができるよう普及に向けて改修に取り組みました。

久居一色水路地元関係者と現場調査



久居一色町地内

改修を終えた一色水路



副知事に要望活動

平成30年6月29日、榊原自治会連合会は、県道亀山白山線「榊原地区」の道路整備について、これまで取り組んでいる工事の早期完成と、新たな事業着手について、地域の皆様と同行し、副知事に陳情、その結果成果に継ぎました。

榊原東山地区路肩拡幅整備



未来ある子供たちへ三重県を託す為に行動します



教育・スポーツ

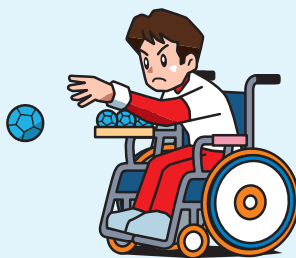
津ラピッドフットボールクラブU-15チームは県内で優勝、日本一決定戦「JFA第24回全日本U-15フットサル選手権大会」に出場を決め、津市サッカー協会会長として、鈴木英敬知事へ全国大会出場報告を行いました。



ナイスシュート



福祉への取り組み活動



障害者スポーツ大会、「福井しあわせ元気大会」が開催。議会を代表して応援に行きました。顔見知りの津市の選手もたくさん出場。大変熱の入った応援になりました。

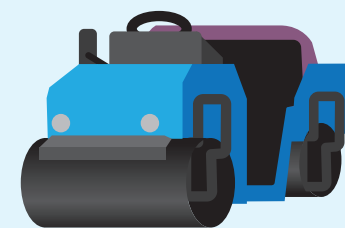


12月議会閉会日、中小企業レディース中央会の皆さんと意見交換会を行い、雇用問題を中心に外国人労働者の受け入れや、女性の社会進出について活発な議論を行い、意義ある会合になりました。

女性参画への取り組み



平成30年度地域女性活躍推進交付金事業に取り組んでいます



生活道路の整備

美杉町下之川地区自治会の役員8名が、県道一志美杉線道路拡幅の陳情に副議長室にお越しいただきました。対応は、県土整備部長と津建設事務所長で、要望をしっかり受け止めて早期実現を目指しています。



県政報告会の開催

長島温泉湯あみの島で、県政報告会を開催しました。ご来賓並びに、ご参加いただきました皆様のおかげで盛会裡に終えることができました。誠に、ありがとうございました。



議会活動

県議会一般質問では、午後からは議長に代わって、副議長が議長役を務めることとなっています。鈴木英敬知事が答弁をする議会風景です。

